

CONDUCTOR

PAAVO  
JÄRVI

指揮

パーヴォ・ヤルヴィ

©Gaëtan Bally

iichiko presents

ドイツ・カンマーフィルハーモニー  
管弦楽団



VIOLIN

HILARY  
HAHN

©Chris Lee

ヴァイオリン  
ヒラリー・ハーン



オーケストラ  
ドイツ・カンマーフィルハーモニー  
管弦楽団

©Julia Baier

PROGRAM シューベルト イタリア風序曲 D591  
ベートーヴェン ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 Op.61 (ヴァイオリン/ヒラリー・ハーン)  
モーツァルト 交響曲第41番 ハ長調 K.551『ジュピター』

2024 12/15(日)

14:15開場 15:00開演-17:00終演予定

iichiko総合文化センター iichikoグランシアタ

公演特設ページ



全席指定 GS席 10,000円 S席 8,000円 A席 6,000円 B席 4,000円 U25 A、B席半額

※未就学児入場不可

# ウィーンの古典が生まれたたての作品のように鳴り響く愉悅を

4月11日、パーヴォ・ヤルヴィがドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団の首席指揮者に就任してから20周年を祝う記念コンサートが本拠地ブレーメンで行われた。移り変わりの激しい現代の音楽界において、一つのコンビが20年続くというのは異例であろう。世界の名だたるオーケストラから招かれるヤルヴィにおいても、これほど長くシェフを務めてきたオケは他にない。

しかし、彼らは今もルーティンとは無縁のようだ。開演前に行われた公開トークで、創設メンバーを始めとしたこの楽団の関係者はヤルヴィとの共同作業について「毎回が新しく新鮮」「革新的な力にあふれている」と嬉々とした表情で語った。「このドリームチームが今後も続くことを願って」と誰かが言ったとき、地元の聴衆から盛大な喝采が沸き起こった。

その言葉に偽りはなかった。当夜はシューベルトが10代で書いた2つの交響曲が取り上げられたが、上演希少な第1番と第2番がこれほど生き生きとチャミングに、かつ達者に鳴り響くのを体験したのは初めてだった。いや、それだけではない。彼らのシューベルトの演奏からは、ベートーヴェンの革新性、モーツァルトの典雅

さ、ハイドンのユーモアなどがそこかしこで聴こえてくる。いわば、作品が生まれた同時代の現場に居合わせたような臨場感に満ちているのだ。

パーヴォ・ヤルヴィはこう語る。「ドイツ・カンマーフィルはすべてにおいて特別なオケです。彼らは受け身でいることを何より嫌い、メンバー一人一人が自主的に楽団を運営しています。芸術的な決定にも自ら関わろうとする。その類まれな集団的な意志により、このオケは永遠の若さを保っていられるのです」。

ヤルヴィとドイツ・カンマーフィルは、センセーショナルな成功をもたらしたベートーヴェンの交響曲ツィクルス以来、特定の作曲家を取り上げ、その作品に没入するプロジェクトを継続している。彼らが今取り組んでいるのが、ハイドンのロンドン交響曲とシューベルトの交響曲プロジェクト。今回の来日公演では、(それがモーツァルトであれシューベルトであれ)ウィーンの古典が生まれたたての作品のように鳴り響く愉悅を味わえるに違いない。

文:中村真人(音楽ジャーナリスト / ベルリン在住)



## CONDUCTOR PAAVO JÄRVI

### パーヴォ・ヤルヴィ(指揮)

エストニア人のグラミー賞受賞指揮者パーヴォ・ヤルヴィは今日最も著名な指揮者のひとり。2004年よりドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団の芸術監督、2024年芸術監督就任20周年を迎える。同団とはベートーヴェン、シューマン、ブラームスの管弦楽曲全曲の上演と録音を成し遂げ、最近のハイドンのプロジェクトの後、シューベルトに焦点を据り下げるプロジェクトを開始する。現在、チューリッヒ・トーンハレ管弦楽団の首席指揮者、エストニア祝祭管弦楽団の創立者・芸術監督。2015年からNHK交響楽団首席指揮者を務め、2022年9月より名誉指揮者。

©kaupo Kikkas



## VIOLIN HILARY HAHN

©Chris Lee

### ヒラリー・ハーン(ヴァイオリン)

3度にわたるグラミー賞受賞、明快で華麗な演奏、非常に幅広いレパートリーに対する自然体の解釈、ファンとの一体感ある結び付きにより、名声を博している。現在、シカゴ交響楽団初のアーティスト・イン・レジデンスとして3年目であり、ニューヨーク・フィルハーモニックのアーティスト・イン・レジデンス、ジュリアード音楽院の客員アーティストを務めている。デッカ、ドイツ・グラモフォン、ソニーから出たアルバムすべてがビルボード・チャートのトップ10に初登場し、3枚がグラミー賞を受賞している。



## THE DEUTSCHE KAMMERPHILHARMONIE BREMEN

©Julia Baier

### ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団

世界屈指の室内オーケストラ、ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団は、そのユニークな音楽創りで世界中の聴衆を魅了している。2004年からエストニア出身のパーヴォ・ヤルヴィが芸術監督を務める。2023年4月、ハイドンの12のロンドン交響曲から2曲を収めた最初のCDがリリースされ、英国の格式あるクラシック音楽専門誌「グラモフォン」のオーケストラ・オブ・ザ・イヤーを受賞した。2022年2月若きフィンランド人指揮者タルモ・ペルトコフスキが初の首席客演指揮者に就任した。

#### チケット発売日

##### 友の会びび 先行

ことぶき	たかさご	うめ
8/20 火 10:00~	8/22 木 10:00~	8/27 火 10:00~

##### 一般

8/29 木 10:00~
------------------

#### チケット取扱

iichiko総合文化センター  
1階インフォメーション



iichiko総合文化センター  
ホームページ  
【インターネット販売】

トキハ会館3階プレイガイド

☎097-538-3111

エトウ南海堂

☎097-529-7490

チケットぴあ(セブンイレブン各店)

PCODE 267-407

ローソンチケット(ローソン各店)

Lコード 83218

お願い●演奏中の客席への入退場は制限させていただきます●公演中止の場合を除き、予約・購入後のキャンセル・変更・払戻しはできません●営利を目的としたチケットの転売は法律で禁止されています●無料託児サービス(要予約:11月29日17:00まで / 対象:満2歳~未就学児童。先着5名)および重い席のお問合せ・ご予約はiichiko総合文化センター企画普及課(097-533-4004)までご連絡ください

#### 主催・お問い合わせ

iichiko総合文化センター[(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団] 大分市高砂町2-33 TEL 097-533-4004 ※土・日曜、祝日をのぞく10:00~17:00

後援 大分県、大分合同新聞社、月刊・シティ情報おおいた



大分県企業局